

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2021 沖縄うらそえ



RERAY FOR LIFE

SELF WALK RELAY 2021

リレー・フォー・ライフセルフウォークリレー2021

好きな場所、好きな時間で歩くことが、がん患者支援につながります。
コロナ禍でもあなたができるチャリティワークに挑戦してみませんか。

私たちFRL沖縄うらそえ実行委員会は、コロナ禍のため今年もセルフウォークリレーとインターネット、ラジオを組み合わせたイベントを開催しました。

11月1日～11月30日はセルフウォークリレーに参加しました。コロナ感染拡大を考慮し、スマホの専用ウォーキングアプリを使ってそれぞれが歩いた歩数が寄付につながりがん征圧に使われる仕組みです。

全国どこからでも好きな時間に参加でき、他の参加者の歩数も見られるので、遠く離れた方々と互いに元気な様子を確認しながら楽しく競い合いました。

12月11日にはZOOMでの交流会やセミナー、さらには沖縄に住む私たちの暮らしと深い関係にある「ラジオ」の協力を得て特別番組を放送し、遠くは離島や県外からの参加もあるなど、沖縄はもとより日本中との繋がりを感じたイベントでした。

| RFL【沖縄うらそえ】セルフウォークリレー | |
|-----------------------|-------------|
| 実施期間 | 11月1日～30日 |
| 参加者数 | 137人 |
| 目標歩数 | 15,000,000歩 |
| 達成した歩数 | 11,596,334歩 |



離れていてもSave Livesを胸に がんで苦しむ人、悲しむ人がいない世の中を目指して

あなたが思い浮かべた
お一人、団体から参加が！

セルフウォークリレー

11月1日(月) から 11月30日(火)までの1ヶ月間

スマホにアプリをダウンロードし、寄付先をRFL沖縄に設定して、スマホを持って歩くだけ。他の参加者の歩数もわかるから、仲間同士お互いに励ましあって、コロナ禍の運動不足もみんなと一緒に解消しましょう！

参加費1,000円
(がん患者・がん経験者・高校生以下無料)

We support
Relaxing
Challenges
Self-walk relay
RFL: www.rfl-japan.org

参加方法

1. スマホに「minpo チャリティウォークアプリ」をダウンロード
2. アプリ内で参加費1,000円をお支払いいただく (無料対象者はお問合せください)
3. 寄付先をリレー・フォー・ライフ沖縄うらそえに設定
4. 11月30日まで、スマホを持って歩くだけ！

参加申込み、スマホの設定方法はこちら →

リレー最終日はラジオでお祝い！
リレー最終日の11月30日 20時から、FM21「かなめとよみのマンマでトーク」で特別番組を放送します。
みんなで達成の喜びを分かち合いたしましょう！



同じ日に、同じ時間と想いを共有しよう

当日、ラジオとオンラインからご参加ください

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2021沖縄うらそえ

12月11日(土)14:30~12月12日(日)7:20

昨年大好評だったFM21ラジオにオンラインセミナーやチャットを組み合わせて、参加者みんながそれぞれの場所から時間と想いを共に過ごせる2日間を提供します。

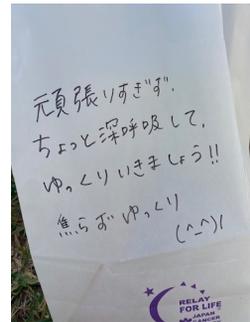
イベント内容 (予定)

| 時間 | 番組 | 内容 | 方法 |
|-------------|---------------|--|-------|
| 14:30-14:50 | 開会宣言 | ルミネリエ会場から集らぬ開会宣言！ | オンライン |
| 14:50-15:50 | オンラインゆんたく | みんなでお楽しみオンライントーク！ | |
| 16:00-17:00 | セミナー | 「コロナ時代のがん治療～これからの生き方」(仮) | |
| 17:30-18:00 | ルミネリエセミナー | 夕暮れどき、エンパティテーブルを前に、あの人を想って朗読 | |
| 18:00-19:00 | 座談会 | 「サバイバーズトーク」 | ラジオ |
| 21:00-22:00 | ありがとうりん格闘コーナー | 寄道kita-ka-nyocha 疑問に専門家が生で答える1時間 | |
| 23:00-01:00 | ラジオでつながるルミネリエ | あの人に贈るメッセージと愛を放送 (事前に募集します) | ラジオ |
| 6:50-7:20 | 朝日を元に行こう | それぞれの場所から見える朝日をオンライン中継で共有！そして今年のRFL沖縄はエンディングとなります。 | オンライン |

終了後はラジオで振り返りタイム！
12月12日(日)12:00からFM21「びんくりボンタイム」で今年のRFL沖縄のふりかえりタイムを楽しく放送します！皆さんの感想もぜひお寄せください！

オンラインの参加方法など詳しくはこちら →

お問合せはこちら
リレー・フォー・ライフ・ジャパン沖縄うらそえ実行委員会
〒901-2132 沖縄県浦添市伊指3-3-1-101 浦添市医師会内
メールアドレス: rfl.okinawa@gmail.com



リリースフォーライフ沖縄うらそえ実行委員一同より

今年セルフウォークリレー参加とオンラインとラジオを組み合わせたイベント開催でした。セルフウォークリレーは、アプリ登録に多少手間取ったものの、歩数がカウントされ誰がどのくらい歩いたのか、参加者同士で楽しく競うことができました。歩くことで健康増進、そして寄付に繋がる仕組みが素晴らしいと思いました。

12月11日は浦添市西原公民を会場とし、晴天の中でオンラインイベントを開催。オンラインゆんたくタイムに始まり、セミナーやルミナリエセレモニー、サバイバーストークなど盛りだくさんのプログラムを配信しました。少し高台で景色を遮るものもない会場に差し込む太陽の光が次第に沈み、夕暮れ時になるとルミナリエが灯りはじめ「HOPE」の文字が輝いて会場を温かく包んでくれました。

その後は会場をFM21ラジオ局に移し、日頃気になるあれこれを医師や看護師に質問する「ありんくりん相談コーナー」や「ラジオでつながるルミナリエ」、翌朝はオンラインで「朝日を見よう」。各地からの参加者がそれぞれの場所から見える朝日を共有し、無事閉幕となりました。

慣れない素人が操作するオンラインイベントはトラブルの発生もありましたが、いつもの「なんくるないさ〜」精神で乗り切りました。リアルに会えない寂しさやもどかしさもあるけど、オンラインだからこそ全国津々浦々、遠くても体調が悪くても自宅から、ベッドの中から、どこからでも気軽に参加できる良さを感じたイベントでした。

今年もご協力ご支援いただいた関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

収支報告（収支内訳）

| お預かりした寄付 | | 支出 | |
|----------|----------|---------|----------|
| 参加費 | 17,000円 | 会場借用料 | 10,500円 |
| 募金箱 | 87,924円 | FMラジオ費用 | 70,440円 |
| 寄付金 | 289,466円 | 消耗品 | 52,011円 |
| 前年度繰越金 | 30,004円 | 次年度支度金 | 26,120円 |
| オンライン寄付金 | 91,000円 | | |
| 受取り利息 | 1円 | | |
| 計 | 515,395円 | 計 | 159,071円 |

皆様から頂いた寄付、協賛金などの収入からイベント運営費を除いた全てを、公益財団法人日本対がん協会のがん患者支援活動に寄付します。日本対がん協会への寄付は「プロジェクト未来」「若手医師育成のための奨学金」「悩みをサポート」「がん検診受診率アップ」などに使われます。

$$\begin{array}{l} \text{お預かりした寄付} \\ \mathbf{515,395円} \end{array} - \begin{array}{l} \text{支出（運営経費）} \\ \mathbf{159,071円} \end{array} = \begin{array}{l} \text{対がん協会への寄付} \\ \mathbf{356,324円} \end{array}$$

SPACIAL THANKS

【主催】 リレーフォーライフジャパン沖縄うらそえ実行委員

公益財団法人 日本対がん協会

【後援】 浦添市

【協力】 FM21株式会社、浦添市西原自治会公民館、乳がん患者会ぴんく・ぱんさあ

【参加費・寄付・募金箱設置】

一般財団法人 沖縄県健康づくり財団、社会医療法人 葦の会 オリブ山病院

社会医療法人 友愛会 友愛医療センター、社会医療法人友愛会 豊見城中央病院 売店

社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院附属健康管理センター

医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院、社会医療法人 仁愛会 浦添総合病院

社団法人 浦添市医師会、株式会社 ジャパンビバレッジ、社会医療法人 敬愛会 中頭病院

医療法人 幸正会 マンマ屋クリニック、医療法人 以和貴会 西崎病院

医療法人 月桃会 宮良クリニック

(順不同)

リレーフォーライフとは

がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧を目指し、1年を通じて取り組むチャリティ活動です。

1985年、一人の医師がトラックを24時間走り続け、アメリカ対がん協会への寄付を募りました。「がん患者は24時間、がんと向き合っている」という想いを共有し支援するためでした。

ともに歩き、語らうことで生きる勇気と希望を生み出したいという、この活動を代表するイベントは、現在世界約30ヶ国、約4500ヵ所で開催され、年間寄付は300億円にのぼります。



2006年に日本で始まったリレー・フォー・ライフは、コロナ禍にあつて形態は様々ですが、今年も全国各地での開催が予定されております。沖縄でも11月頃を目途に「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022おきなわ」と名称を変更して、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑みた内容で開催します。

リレー・フォー・ライフ・ジャパンおきなわ
<https://relayforlife.jp/urasoe/>

